

令和6年度よこはま教師塾 「アイ・カレッジ」

申込期間

令和6年6月1日（土）～7月10日（水）

募集対象者

- (1)横浜市立小学校教諭を目指している者
- (2)横浜市立中学校教諭を目指している者

応募資格

横浜市の教員を第一に希望している大学3年生（短大、専門学校、大学院を含む。2年制の場合は1年生。）で、「小学校教諭普通免許状」又は「中学校教諭普通免許状」を取得見込みの者。

詳細は、下記の二次元バーコードより、「よこはま教師塾『アイ・カレッジ』」のウェブサイト内にある募集要項にてご確認ください。

開講日

ベーシック講座

令和6年9月8日（日）
9月29日（日）
10月20日（日）

- ・「ベーシック講座」は申込書類等による一次選考合格者を対象とした講座です。その取組状況をもとに、二次選考を実施します。
- ・「スタンダード講座」は、二次選考合格者を対象とした講座となります。
- ・「スタンダード講座」への参加や提出物の状況等を通して卒塾の判定を行います。
- ・「ベーシック・スタンダード講座」以外に、横浜市立学校において、6回以上（合計24時間以上）のインターンシップを実施します。また、eラーニングによる講座を実施する場合もあります。
- ・実施日は予定です。変更になる場合もあります。
- ・講座は9:00～16:30を予定しています。
- ・会場は主に花咲研修室（下記住所）です。

スタンダード講座

令和6年11月17日（日）
12月1日（日）
12月15日（日）
令和7年1月19日（日）
2月2日（日）
2月16日（日）
3月2日（日）

受講料

受講料は必要ありません

自宅等でのインターネット利用費、講座内で使用する情報機器端末、通信費、講座に必要な資料の印刷費、登塾時等に係る交通費など、受講において必要となる費用は各自でご負担いただきます。

問い合わせ

横浜市教育委員会事務局 教職員育成課

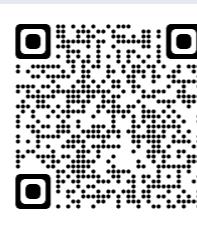
〒220-0022

横浜市西区花咲町6丁目145 横浜花咲ビル2階

Tel: 045-411-0516

Mail: ky-i-college@city.yokohama.jp

詳細はこちら



鍛える「EYE」／磨く「I」／高める「愛」
～3つの“アイ”を、“仲間”と共に～

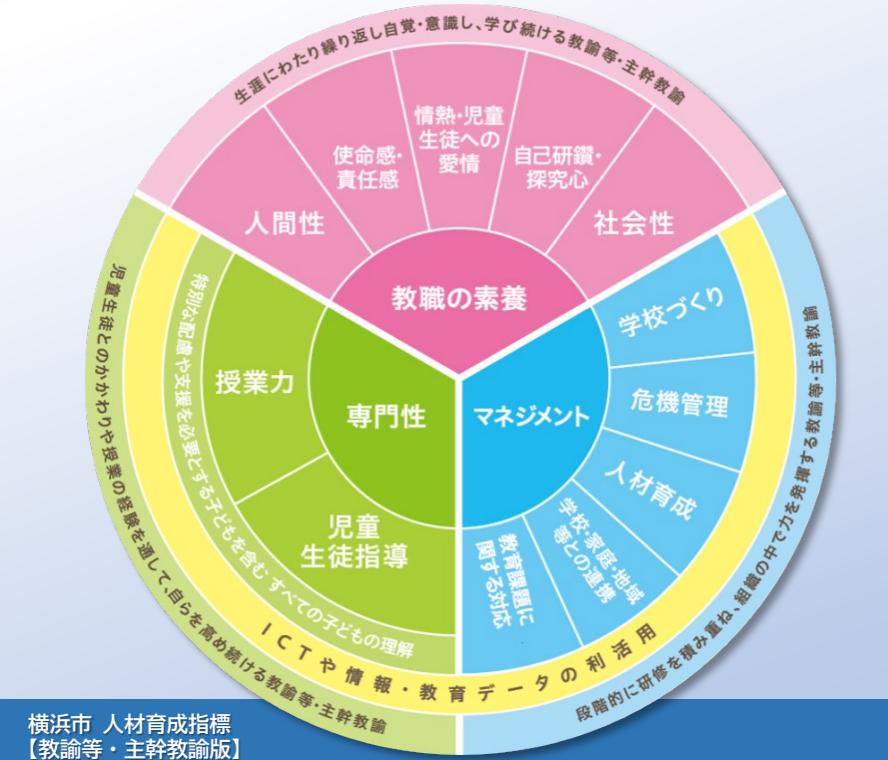


令和6年度 よこはま教師塾
「アイ・カレッジ」
横浜市教育委員会

【充実したカリキュラム】～人材育成指標に基づく理論と実践の往還～

「アイ・カレッジ」のカリキュラムは、横浜市の人材育成指標に示された「教職の素養」「専門性」「マネジメント」に基づいています。大学等で身に付けている教職の専門性を踏まえ、各講座の学びを積み重ねることで、横浜市の教師として必要な実践力の素地を身に付けることができます。

花咲研修室での学修と学校現場での学びを往還しながら資質・能力を高められるよう、「教師体験プログラム（学校でのインターンシップ活動）」を行っています。一つの学校で継続的に活動に取り組むことで、児童生徒との関わり方、指導方法、組織の一員としての働き方等を、体験を通して学ぶ機会になっています。



クラウドを用いて
「自らの教師像」を共有

教職の素養

「教職の素養」は、教師の資質・能力の根幹であり、アイ・カレッジにおいても重視しています。教育への**使命感**や**情熱**をもち、児童生徒のために**学び続ける**姿勢・態度を10回の講座を通してじっくりと高めていきます。



塾生同士で教師役と児童生徒役となって実施する模擬授業

専門性

「**授業力**」の向上のために、模擬授業を一つのゴールとして、授業づくりの理論に関する講座や学習指導案の検討を行っています。

「**児童生徒理解**」については「横浜プログラム」について体験的に学ぶ場を設けています。



市内の施設を利用した
体験的な講座

マネジメント

組織の中で力を発揮できる教員の育成を目指し、危機管理に重点を置いて講座を運営しています。令和5年度は研修室での安全についての講義に加え、市内の施設を利用しての**実地研修**や往復の引率訓練を行いました。

【きめ細かな指導】～学びを支える講師～

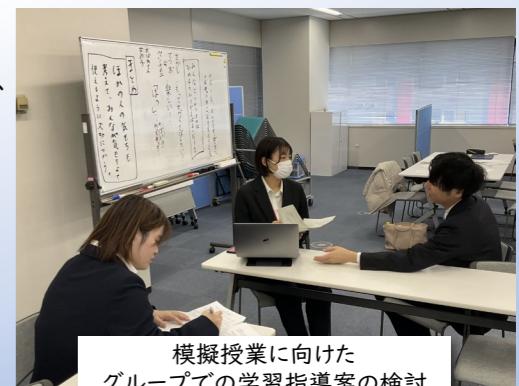
豊かな経験と高い専門性をもった**指導主事・指導教官**が、教育の最新情報や横浜の多様な教育課題を踏まえた講座を実施します。より**専門性の高い講師**を招聘して実施する講座もあります。また、班ごとに担当の指導教官が付き、一人ひとりの強みや課題等に応じたきめ細やかな支援を行います。



学びの様子を見守る
指導教官

【対話と協働】～切磋琢磨する仲間～

横浜の教師を目指すという同じ目標をもった**仲間との対話や協働**を通して、互いに刺激し合い、教師としての資質能力を高めることができます。また、各講座の課題解決的で協働的な学びを通して、様々な課題を**チームで解決**するなど、これからのお師匠に求められる力を身に付けることができます。



模擬授業に向けた
グループでの学習指導案の検討

卒塾生の声

普段の大学生活では関わることのない人と、アイ・カレッジを通して関わることができ自分にとってよい刺激となりました。また、全体での講義だけでなく、班単位での活動があるため、しっかりと塾生と話をすることができ、よかったです。アイ・カレッジを通して自分自身が成長したと実感することができたため、とてもよい機会となりました。

授業改善していく身として、「個別最適な学び・協働的な学び」「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れた、講座の展開がよかったです。一つのモデルケースとして参考になるためです。班に分かれて、少人数で協働することや討議することを通して、発言をしやすい環境、コミュニケーションを取りやすい環境に整えていた点がよかったです。

講座で学んだことを教師体験プログラムというすぐに実践する機会があったことで、インプットとアウトプットがうまくできたように感じます。また、教員について知ると同時にモチベーションが上がる講座が多く、これからも頑張ろうという気持ちになれました。



これまで大学の講義では教育界全体で言われること、よい意味で偏りのないことを教わることが多かったように感じますが、アイ・カレッジではもっと**横浜市の考え方や方針**など、**横浜が大切にしたいことをより強く感じ取ることができた**ように感じました。それに加えて様々な人たちと関わる機会を頂けたことで、多角的な視点をより得ることができたように感じます。

大学で教育を学んでいるとはいって、周りの友達は一般就職であるため、同じ志をもつた、たくさんの仲間とこんなにも考えや学びを深められる機会は本当に貴重でした。終わってしまうのは寂しいですが、このまま学び続ける人間でありたいです。また、そのまま学び続ける教員になりたいと考えています。

